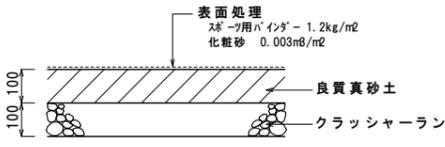
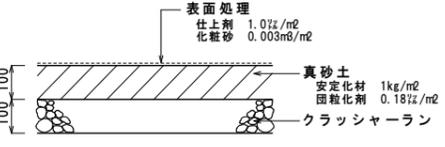
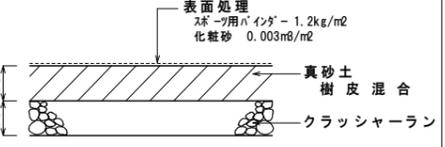
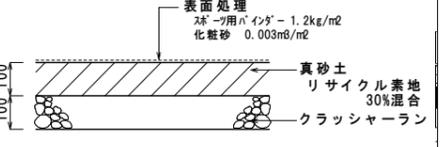
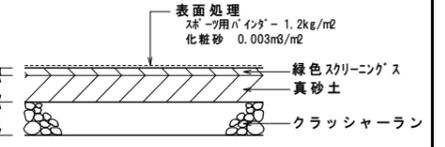


透水性保水型舗装と他舗装比較表

比較項目		真砂土舗装	透水性保水型舗装(ヘルシークレイ工法)	樹皮混合舗装	耐水性舗装	緑色スクリーニングス舗装
写真						
舗装断面						
概要		・天然の良質真砂土を単体で使用するもの。	・現地土に透水性土壌改良剤(水溶液)を散布混合し、瞬時に土粒子(シルト分)を団粒化させたもの。	・天然の真砂土に杉、桧の樹皮を精製した[環境型有機質土壌改良材]ものを混入させるもの。	・天然の真砂土に浄水場で発生する産業廃棄物をリサイクルした素地を混合させたもの。	・天然の真砂土に天然の緑色変成岩(輝緑岩)を粉砕し、粒度を調整したものを表層上部に施工するもの。
特徴		<ul style="list-style-type: none"> <li>・最も安価であるが、微粒子を多く含むため、乾燥時の粉塵が懸念される。</li> <li>・雨天時に泥濘化を起こしやすく、踏圧で締固まることから長期における排水性はあまり望めない。</li> <li>・近年、天然の良質真砂土の枯渇化で、その入手が困難になりつつある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・土粒子を団粒化させ、多孔質状態を形成するため、排水性が良い。</li> <li>・保水状態の持続が可能のため、防塵効果が期待できる。</li> <li>・浸透した水は濁水化しない為、暗渠排水管及び路盤層の目詰まり起こしにくい。</li> <li>・浸透性と保水性に優れ、降雨時の流出係数を低減できるため、雨水流出抑制効果が期待できる。</li> <li>・シルト分を凝集し、団粒化させるため泥濘化しにくく、初期雨水による汚濁水流出の防止効果が期待できる。</li> <li>・現地土のリサイクル工法としても対応できる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・針葉樹のもつ抗菌力により雑草が生えにくい。</li> <li>・乾燥時の防塵効果が期待できる。</li> <li>・現地土のリサイクル工法としても対応できる。</li> <li>・落ち着くまでに混入物のくずが発生しやすい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・耐水性が高いため、泥濘化しにくく、防塵性も期待できる。</li> <li>・排水性の向上により、降雨後の使用も比較的早く冬場の霜害、凍結の被害も受けにくい。</li> <li>・現地土のリサイクル工法としても対応できる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・材料自体の比重が大きく、防塵性にすぐれ、冬場の霜害、凍結の被害も受けにくい。</li> <li>・粒度調整してあるため、排水性が向上し降雨後の使用も比較的早い。</li> <li>・無機質であるため、雑草が生えにくい。</li> </ul>
自 適 然 応 条 件	排水性	△	◎	○	○	○
	防塵性	△	○	○	○	○
	耐雑草	○	○	◎	○	◎
特 性	色	単色(土系色)	現地土により異なる	単色(焦茶色)	単色(土系色)	単色(緑色)
	ホールの汚れ	△	○	△	○	△
	平坦性	△	○	△	○	○
	足に対する負担	中 (ふつう)	中 (ふつう)	小 (やわらかい)	中 (ふつう)	大 (かたい)
	降雨後の使用性	△	◎	○	○	○